

原子燃料サイクル事業の現在の状況について

1. ウラン濃縮事業

(1) 運転状況

生産運転停止中

2. 低レベル放射性廃棄物埋設事業

(1) 低レベル放射性廃棄物埋設センターへの廃棄体受入れ状況

受入れ日	搬出側施設名	数 量
平成 30 年 10 月 20 日	北陸電力(株) 志賀原子力発電所	480 本(2 号埋設)
平成 30 年 11 月 2 日	四国電力(株) 伊方発電所	480 本(2 号埋設)
合 計	960 本	1 号埋設対象廃棄体 0 本 2 号埋設対象廃棄体 960 本

(前回の監視評価会議評価委員会(7/26)以降の受入れ状況を記載)

(2) 低レベル放射性廃棄物受入れ・埋設実績

		受入れ本数	埋設本数
平成 30 年 4 月から 平成 30 年 10 月末までの実績	1 号埋設設備	40 本	200 本
	2 号埋設設備	2,440 本	2,128 本
平成 30 年 4 月から平成 30 年 10 月末までの合計		2,480 本	2,328 本

(3) 廃棄物埋設事業変更許可申請書の提出

安全協定に基づき平成 30 年 5 月 15 日に青森県及び六ヶ所村に対し、新增設等計画書を提出していた 3 号廃棄物埋設施設の増設等について、平成 30 年 7 月 30 日に事前了解を受領し、同年 8 月 1 日、廃棄物埋設事業変更許可申請書を原子力規制委員会に提出した。

(4) 日本原子力発電(株)敦賀発電所・四国電力(株)伊方発電所への低レベル放射性廃棄物の返送の完了について

測定プログラムの不具合により放射能濃度が適切に評価されていないことが確認されていた日本原子力発電(株)敦賀発電所および四国電力(株)伊方発電所から受け入れていた廃棄体について、当該会社の責任において以下のとおり返送した。

① 日本原子力発電(株)敦賀発電所への返送

返送日:平成 30 年 7 月 12 日 返送本数:12 本

② 四国電力(株)伊方発電所への返送

返送日:平成 30 年 10 月 22 日 返送本数:2 本

3. 高レベル放射性廃棄物管理事業

(1) 返還ガラス固化体受入れ・管理実績

	受入れ本数	管理本数
平成 30 年 4 月から平成 30 年 10 月末までの実績	0 本	0 本

(2)廃棄物管理事業変更許可申請書一部補正について

新規制基準に関する審査会合で、当社からの説明をひと通り終え、平成30年10月5日、廃棄物管理事業変更許可申請書の一部補正を原子力規制委員会に提出した。主な内容は、航空機落下および火山に関する変更、耐震重要度分類に関する変更である。

4. 再処理事業

(1) 工事の進捗状況(平成30年10月末現在)

再処理施設本体工事進捗率 約99%

(2) アクティブ試験の進捗率(平成30年10月末現在)

総合進捗率 約96%

(3) 使用済燃料受入れ量、再処理量

		受入れ量		再処理量	
平成30年4月から	PWR	0体	0トンU	0体	0トンU
平成30年10月末までの実績	BWR	0体	0トンU	0体	0トンU
平成30年4月から平成30年10月末までの合計		0体	0トンU	0体	0トンU

(4) 再処理事業変更許可申請書の一部補正について

新規制基準に関する審査会合で、当社からの説明をひと通り終え、その内容を踏まえて施設の変更が生じたことから、安全協定に基づき平成30年9月21日、青森県及び六ヶ所村に対し、新設等計画書を提出し、平成30年9月28日、事前了解を受領した。平成30年10月5日、再処理事業変更許可申請書の一部補正を原子力規制委員会に提出した。主な内容はTBP受入れ貯槽およびn-ドデカン受入れ貯槽の地下移設である。

5. MOX燃料加工事業

(1) 工事の進捗状況(平成30年10月末現在)

工事進捗率 約11.8%

(2) 核燃料物質加工事業変更許可申請書(MOX燃料加工施設)の一部補正について

新規制基準に関する審査会合で、当社からの説明をひと通り終え、平成30年10月5日、核燃料物質加工事業変更許可申請書(MOX燃料加工施設)の一部補正を原子力規制委員会に提出した。主な内容は、火災の感知・消火に係る重大事故等対処設備の配置の明確化や航空機落下および火山に関する変更である。

6. 未解決のトラブル等一覧

日時	場所	事象概要	原因	対応
H30.2.9	再処理事業所精製 建屋 塔槽類廃ガス処理系	運転中の排風機 A 系から B 系への切り替え作業を実施した際、警報が発報し、B 系の故障と判断。	<u>B 系の回転数検出器^{注)}からの信号の一時的な変動により発生したものと推定。</u> 注) 回転数検出器: <u>排風機の回転軸に取り付けた歯車に近接させ、回転数を測定する装置(下図参照)</u>	<u>排風機の回転軸に取り付けた歯車と回転数検出器との距離を縮め、検出器からの信号の変動を少なく、安定させる。</u>

※下線部が今回新たに報告する内容



以上

「詳細については、当社ホームページから確認することができます。(https://www.jnfl.co.jp/)」